

各 位

上場会社名	タカセ株式会社
代表者	代表取締役社長 眞田 洋
(コード番号)	9087)
問合せ先責任者	取締役執行役員管理本部副本部長兼財務部長 島津 和人
(TEL)	03-3571-9497)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成20年5月15日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位: 百万円)

平成21年3月期第2四半期連結累計期間連結業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

	営業収益	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	5,900	110	130	60	5.78
今回発表予想(B)	5,700	280	340	210	20.24
増減額(B-A)	△200	170	210	150	——
増減率(%)	△3.4	154.5	161.5	250.0	——
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成20年3月期第2四半期)	6,727	289	271	137	13.24

平成21年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	12,100	300	300	160	15.42
今回発表予想(B)	11,700	520	570	340	32.79
増減額(B-A)	△400	220	270	180	——
増減率(%)	△3.3	73.3	90.0	112.5	——
(ご参考)前期実績 (平成20年3月期)	13,249	660	556	270	26.02

平成21年3月期第2四半期累計期間個別業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

	営業収益	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	5,400	70	110	50	4.82
今回発表予想(B)	5,300	270	330	230	22.17
増減額(B-A)	△100	200	220	180	——
増減率(%)	△1.9	285.7	200.0	360.0	——
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成20年3月期第2四半期)	6,216	229	218	101	9.75

平成21年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	11,100	230	260	140	13.49
今回発表予想(B)	11,000	480	530	350	33.75
増減額(B-A)	△100	250	270	210	——
増減率(%)	△0.9	108.7	103.8	150.0	——
(ご参考)前期実績 (平成20年3月期)	12,257	554	459	202	19.52

修正の理由

個別の第2四半期累計期間の営業収益におきましては、当社が主力とする音楽映像商品物流分野においてメーカー商品取扱数量が伸び悩んだほか、各顧客の国内業務において総じて物量が計画を下回ったこと、輸出物流部門が低調だったことなどにより、期初公表値に対して1億円減(1.9%減)の53億円となる見込であります。

営業利益におきましては、一昨年から実施してきた作業部門における運営体制改善や業務量に応じた人員投入と作業効率向上、運送事業分野での不採算業務の効率化などのコスト改善を強力に推進したことに加え、パレット管理業務を自社運営に切替えたことともなう

同事業実施子会社の事業停止(平成20年3月末)と品川営業所賃借終了(平成20年5月末)による合理化効果が、想定以上にコスト削減効果を発揮したことを主因として、期初公表値に対して2億円増(285.7%増)の2億70百万円となる見込であります。

上記要因によって、経常利益は2億20百万円増(200.0%増)の3億30百万円となる見込であり、また、特別利益に投資有価証券売却益の計上があって、四半期純利益は1億80百万円増(360.0%増)の2億30百万円となる見込であります。

連結の第2四半期累計期間の業績予想におきましては、上記の個別第2四半期累計期間の業績予想の修正要因に加え、連結子会社であるシンガポール現地法人の事業停止(平成20年8月)にともなう同地域関連の営業収益の計画比減少と同現地法人の事業停止にかかる特別損失の計上があって、上記のとおり修正いたします。

さらに、通期の業績予想(個別・連結)については、第2四半期累計期間の業績予想の修正(個別・連結)に加え、シンガポール現地法人の事業停止にともなう営業収益の減少が下期を通じて影響することもあって、上記のとおり修正いたします。

(ご留意事項)

上記の業績予想につきましては、当社が現時点で合理的と判断した一定の前提にもとづいたものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上